



# 学外連携型短期受入プログラム開発の試み —ExPERT (Extension Program for Education in Real-world Trainings) の実践報告を中心に—



中野 遼子・近藤 佐知彦 短期プログラム開発研究チーム  
国際教育交流センター (Center for International Education and Exchange)

## ExPERT について

### 短期プログラム開発研究チームの業務

- ① 短期交換留学受入プログラムOUSSEP運営 (選考、オリエンテーション、研修旅行など)
- ② 短期交換留学派遣 (留学相談、留学説明会年2回、選考、出発前オリエンテーションなど)
- ③ 日本語研修プログラム J-ShIP (4-8週間) および超短期プログラム (3週間) の運営
- ④ HELP! (Harmonized English Language Project) 運営
- ⑤ 留学ポートフォリオの管理・運営
- ⑥ 国際交流科目 (時間割調整、アンケート、FD研修)
- ⑦ **新たなプログラムの開発とその運営**

### ExPERT開始まで

- 10月初め Osaka English Village との話し合い開始
- 3月末まで
  1. 学外連携実習のシラバス作成 (目的、時間数、ルーブリック等、教育実習やインターンシップの授業を参照)
  2. OEVの受け入れ可否
  3. OEVのトレーニング内容の確認・共有
  4. 企画書・パンフレット作成 (近藤先生)
  5. 申請用紙作成
  6. 実習用の保険の確認
  7. 面接におけるスクリーニング方法の共有
  8. ExPERTホームステイの共有 with HSJ
- 4月 募集開始
- 5月末 Skype面接、合否通知・受け入れ手続き
- 6月中旬 ExPERT Round 1 開始  
プレス・リリース作成
- 9月中旬 反省会

### ExPERTとは

概要	連携する学外機関で、2ヶ月間の職業トレーニング体験ができるプログラム。多数の協定校のリクエストを受けて開発。 2018年度は、EXPO CITYにある、Osaka English Village (OEV) で英語インストラクターのトレーニング実習 (無給) が行われた。
期間 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1ラウンド 6月18日 (月) ~ 8月10日 (金)</li> <li>2ラウンド 7月 3日 (火) ~ 9月 3日 (月)</li> <li>3ラウンド 8月 3日 (金) ~ 9月28日 (金)</li> </ul>
開始年度	2018年度
担当教職員	近藤佐知彦教授、北山夕華准教授、中野遼子特任助教、山下雅代特任事務職員、福井めぐみ事務補佐員

授業名	学外連携実習 (英語名: ExPERT)
単位	4単位 (実習科目)
成績	合/否
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>Weekly Reports (students) 40%</li> <li>Weekly Reports (OEV) 40%</li> <li>Final Presentation 20%</li> </ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリエンテーション</li> <li>OEVでの新任研修期間 (1週間)</li> <li>Instructorのトレーニング</li> <li>Final Presentation</li> </ul>
参加学生	4名 (ケンタッキー大学1名、カルフォルニア大学3名)
協力	Osaka English Village (OEV, YBMJAPAN) Home Stay in Japan (HSJ, ネクステージ)

### Osaka English Village (OEV)

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を楽しみながら学ぶ、体験型英語教育施設。</li> <li>アメリカの日常や歴史、文化をテーマにしたシチュエーションルームが全部で23種類ある。</li> <li>それぞれのルームでは、英語ネイティブのインストラクターとともに、テーマに沿った内容の体験を行うことができる。(OEV HPより)</li> </ul>
場所	OSAKA EXPO CITY内
営業時間	10:00~20:00
トレーニング内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>週20時間未満</li> <li>授業見学</li> <li>一部シチュエーションルームのInstructor担当</li> <li>OEV内で行われるサマーキャンプの手伝い (5日間、9:30-15:30)</li> </ul>



### ExPERTの宿舎について

宿舎	ホームステイ (Home Stay in Japanによるホストファミリーの紹介)
宿舎費	英語学習に興味があるホストファミリー → 滞在中にレッスンをすれば滞在費無料
条件	ホストファミリーに対して、1時間/日の英語レッスンを週に3回行う



## 2018年度 第1回目の結果とこれからのExPERT

### OEVによる感想

- OEVのアカデミック・スタッフにとって、学生の視点が入り、良い刺激となった。
- 年齢が近いので、子どもが話しかけやすく、良い影響があった。
- 受け入れて良いことしかなかったため、今後もぜひ続けたい。

### OEVによるExPERTへの提案

- 遅刻1回でマイナス5点等、勤怠面を成績に入れる。  
→ OEVから阪大側に報告

### 参加者の満足度

- 参加者4名全員が満足
- プログラムを存続すべきとのコメント

### ExPERT@OEVへの提案

- Weekly Reportの基準がないので、人によって書く量が異なる。基準を作ってほしい。
- 3つのシチュエーションルームしか担当しないので、他も担当してみたい。

### ExPERT生による感想

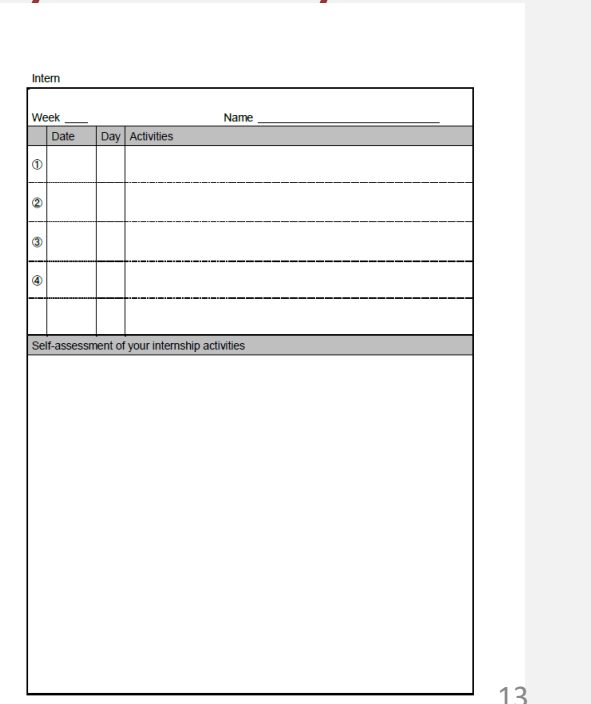
- This program provides a great opportunity to anyone looking to...
  1. Gain international work training experience, specifically in Japan.
  2. Develop their ability to communicate.
  3. Make new friends or professional connections.
  4. Grow emotionally. (New environment, culture, community, etc.)
  5. Work training as a teacher, specifically in ESL or the JET Program.
  6. Develop and refine personal wisdom with worldly experience.
  7. Grow professionally by meeting deadlines between work training and school.

- I personally **enjoyed the program** and think that it **should continue!**
- I was able to expound upon my education with experience, **strengthen my resume, and make connections** with important people; both for business and in friendship.
- Grateful for **the opportunity to live in Japan and gain teaching experience**
- It is a unique opportunity and I am thankful for the ExPERT program for **connecting me with a kind and welcoming host family, a professional and unique teaching training opportunity, and a support network** when I was in need of help.

### Assessment of ExPERT

#### Weekly Report

- Submit weekly reports via CLE (Black Board system) about what you learn at the activities of internship **by every Sunday night (8 times)**.
- Each report has 5 points



#### 今後の課題・計画

1. Weekly Reportの規定を明確にする
2. 吹田ケーブルテレビに広報を依頼する
3. 冬ExPERT@OEVの実施 (南半球の大学からの要望多数)
4. 新たな学外機関の開拓とExPERTの拡大

